

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 大阪

市 】

|               |   |
|---------------|---|
| 1 実践テーマ       | 【 I・IV 】  |
| 2 実施対象者       | 1年生   |
| 3 展開の形式       | (1) 学校における活動<br>① 教科名 ( 英語 )<br>② 行事名 ( )<br>③ その他 ( )<br>(2) 地域における活動<br>① イベント名 ( )<br>② その他 ( )  |
| 4 目標<br>(ねらい) | 国際親善女子車いすバスケットチームとの交流会に向けて、オーストラリアのことや車いすバスケット、及びオリンピック・パラリンピックについて調べる。   |
| 5 取組内容        | テーマで班ごとに調べ学習をしてプレゼンする。<br>【調べ学習テーマ】<br>①オリンピック・パラリンピックの歴史と目的<br>②車イスバスケットについて<br>③オーストラリアの位置、気候・風土について<br>④オーストラリアの食文化について<br>⑤オーストラリアの教育、学校生活について<br>⑥オーストラリアの言語について<br>⑦オーストラリアの民族、国民性について<br>C-net のギャビさんからオーストラリアを紹介するパワーポイントを見せてもらい、ベジマイトの実物を提示、ゲームなど行う。 |



6 主な成果

タブレットや書籍を利用してそれぞれの班がテーマについて調べ、発表した。  
調べ学習によってオーストラリアの興味関心が高まった。C-net のギャビさんからベジマイトなどの風土食を実際に嗅がせてもらうなど、オーストラリア文化についての色々を紹介していただいた。その中でも特に、ご自身の出身校を通しての学校生活の様子を紹介していただいた場面では、その違いに驚きと共に興味が増していた。  
また、オーストラリアのゲームを紹介していただいた際には、単にゲームのやり方を覚えるのではなく、その中で使われる英語を聞き取ろうと必死に耳をかたむけるなど、積極的な姿勢が見られた。

7 実践において工夫した点  
(事業の特色)

プレゼンする機会をできるだけ多く設けて、主体的に行動するようにした。

8 主な課題等

授業の時間を利用したため、授業の進度に影響が出てしまう。  
又1時間という短時間だったので、交流を深めるまで出来なかった。継続して行うことが望ましいが時間確保が難しい。

9 来年度以降の実施予定